



神経まで達した奥歯のムシ歯
C3の治療の流れを説明します

歯の神経の治療の後、 被せ物(クラウン)を作ります



ムシ歯になって
いる部分を削り、
傷んだ神経を
取り除きます

1

歯の根の部分をしていねいに掃除し
消毒を繰り返します

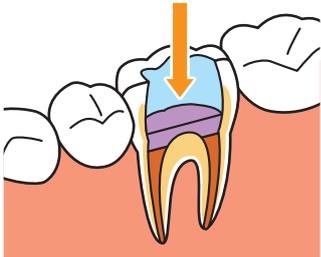
この治療を
数回行います

※注意
痛みはこの時点でなく
なりますが、ここで中断
するとバイ菌が住みつき、
治療前よりも悪くなっ
てしまいます。



2

歯の根に防腐剤を詰め
密封します



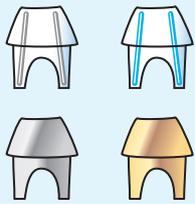
根の処置が
完了したか、
レントゲンで
確認します

3



歯を削り
形を整えます

4

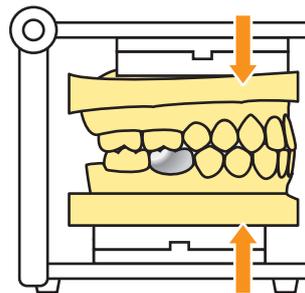


材質には、金属やプラスチック、
グラスファイバーなどが
あります

被せ物の土台
(コア)を作り、
取り付けます



5

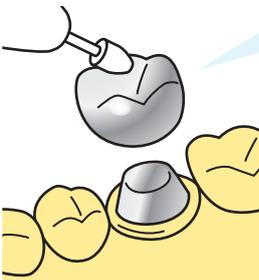


- Ⓐ 上下の歯の
型をとり、
模型を作ります
- Ⓑ 咬み合わせの
位置を記録する
型をとります

咬み合わせを再現する器械に模型を取り付け、
被せものを設計します

6

咬み合わせを調整しながら
クラウンを製作します



材質には、金属や
セラミック、プラスチック
などがあります

- 白色
- 金色
- 銀色

7

最終調整を行い、被せ物を接着剤で
ぴったりくっつけ治療は完了です



8